

すべての人がピースで繋がる秋フェス 「PEACE DAY19」 第2弾出演アーティスト発表 音楽ライブ GAKU-MC トークライブでEXILE ÜSA、MINMIら登場！

日程：2019年9月21日(土) 世界平和の日 場所：幕張海浜公園

暑さも落ち着く9月21日(土) 世界平和の日、芝生と海風の気持ちよい幕張海浜公園にて「Believe in Peace with Love」をコンセプトに、世代、立場、すべてのジャンルを超えて楽しめる野外フェス「PEACE DAY19」を開催します。ゆっくりと時間の流れる心地よい空間で、自由に楽しみながら、その先に広がる世界や平和を見つめ、考える、特別な1日です。この度同フェスの第2弾出演アーティストを下記の通り発表いたします。

音楽ライブ追加アーティストGAKU-MC

第2弾出演アーティストには、キャンドルと音楽で心を繋ぐ音楽イベント“アカリライブ”を立ち上げ、音楽による日本復興活動を続けており、日本ヒップホップ界のリングレジェンドでもある**GAKU-MC**が、音楽ライブアクトとして出演決定。

第1弾に出演を発表したmabanua、MONKEY MAJIK、TENDRE、YOUR SONG IS GOOD、吉澤嘉代子に加えて、開放感溢れる音楽ライブを披露して頂きます。



GAKU-MC

トークライブアーティスト EXILE ÜSA、MINMIら15名発表！

また、トークライブとしても総勢15名の出演を発表しました。

「EXILE」のパフォーマーとしてデビュー、2006年より「ダンスは世界共通言語」をテーマに個人プロジェクトDANCEARTHの活動を開始。2018年からは国連WFPサポーターとして飢餓ゼロに向けて発信と活動をしている**EXILE ÜSA**や、歌手活動だけでなく新時代を切りひらく女性として、幅広い世代から支持され、2016年に環境大臣より「つなげよう、支えよう 森里川海」アンバサダーへの任命を受け活動をしているシンガーソングライター**MINMI**など、豪華メンバーの出演が決定！その他にも、**CANDLE JUNE (キャンドルアーティスト)**、**井上高志 (株式会社LIFULL 代表取締役社長)**、**谷崎テトラ (構成作家/京都造形芸術大学客員教授)**、**山川咲 (CRAZY WEDDINGブランドマネージャー)**、**山崎大地 (民間宇宙飛行士、四角大輔 (ニュージーランド在住の自然派作家))**など。ジャンルや立場を問わず、幅広いテーマでの出演者が決定しました。PEACE DAY19は、開放感溢れる音楽ライブだけでなく、多種多様な学びと発見のあるトークセッションを楽しめることが、大きな魅力の1つです。

今後も随時発表される音楽・トークアーティスト情報をお楽しみに！



EXILE ÜSA



MINMI

音楽ライブ

メインのライブステージでは、心地の良い潮風に当たりながら、ピースフルな音楽を楽しむ。ただ音楽を聴くだけでなく、アーティストたちが世界平和のために音楽で伝えたい想いもぜひ感じて貰いたいと思っています。



GAKU-MC



mabanua



MONKEY MAJIK



TENDRE



YOUR SONG IS GOOD



吉澤嘉代子

PEACE DAY19 出演アーティスト ※赤字第2弾発表

▼Music/Live

GAKU-MC/mabanua/MONKEY MAJIK/TENDRE/YOUR SONG IS GOOD /吉澤嘉代子/and more...

▼Talk/Live

CANDLE JUNE (キャンドルアーティスト) /ダーヴィド・グロス (映画『0円キッチン』監督) /EXILE ÜSA (パフォーマー) /藤本真衣 (株式会社グラコネ代表取締役) /井上高志 (株式会社LIFULL 代表取締役社長) /MINMI (シンガーソングライター) /中村朱美 (佰食屋 / 株式会社minitts 代表取締役) /さわぐちけいすけ (漫画家 / 『僕たちはもう帰りたい』著者) /関根健次 (ユニテッドピープル株式会社 代表取締役) /高橋歩 (作家・自由人) /谷崎テトラ (構成作家/京都造形芸術大学客員教授) /徳谷柿次郎 (Huuuu代表取締役 / ジモコロ編集長) /山川咲 (CRAZY WEDDINGブランドマネージャー) /山崎大地 (民間宇宙飛行士) /四角大輔 (ニュージーランド在住の自然派作家) and more...

PEACEDAY 19 開催概要

- 【イベント名】 PEACE DAY19
- 【会場】 幕張海浜公園 Gブロック/野外特設会場 (千葉市美浜区豊砂114)
- 【日程】 2019年9月21日(土) 10:00 OPEN/START 20:30 CLOSE
- 【主催】 PEACE DAY19 実行委員会
(PEACE DAY財団 / 株式会社TABIPPO / 株式会社A-Works)
- 【企画制作運営】 TABIPPO / A-Works / infusiondesign
- 【協賛】 株式会社LIFULL
- 【宣伝協力】 WOWOW
- 【後援】 TOKYO FM/bayfm
- 【WEB】 <https://peaceday.jp/2019>
- 【SNS】 Facebook :<https://www.facebook.com/Peacedayfes/>
Twitter :https://twitter.com/peaceday_fes
Instagram: https://www.instagram.com/peaceday_jp/



チケット発売

早割チケット 発売中!

- 【発売開始日】 2019年6月27日(木)12:00
- 【料金】 早割チケット (一般) ¥3,800 販売期間: 2019年6月27日(木)12:00~7月31日(水) 23:59
- 前売チケット (一般) ¥4,800 販売期間: 8月1日(木)12:00-9月20日(水)23:59
- 千葉市民 無料チケット ¥0 販売期間: 6月27日-9月20日 制限枚数: 1人10枚まで
- 【チケット受付URL】
イープラス https://eplus.jp/peace_day19/ ローソンチケット <https://l-tike.com/peaceday>
チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/peaceday/> Pコード 156-448

オフィシャル画像ダウンロードリンク : <http://urx.blue/fvUf>

トークライブ 世界平和が中心テーマだが、堅苦しさをない幅の広さが魅力

全てのトークテーマを「世界平和」に繋がるセッションにて構成。様々な幅広いジャンルのビジネスマン、冒険家、宇宙飛行士、パフォーマー、アーティストなどを迎えて、ピースフルな空間で、世界平和を実現するためのアクションをみんなで考えます。

トークライブARTIST



CANDLE JUNE (キャンドルアーティスト)

1994年からキャンドルの製作を始める。ギャラリーなどでエキシビションを開催し、様々なファッションショーやフェスティバルの空間演出を手掛ける。2001年に広島で「平和の灯」を灯してからは、「Candle Odyssey」と題し、悲しみの地をめぐる旅を始める。2004年の新潟中越地震後は震源地の長岡市で「SONG OF THE EARTH フェスティバル」を開催。そして2011年3月11日に起こった東日本大震災を受け、一般社団法人LOVE FOR NIPPONを立ち上げ、現在も毎月11日は福島でイベントを開催している。「悲しみから喜びへ」をテーマに各地で火を灯している。
www.candlejune.jp www.lfn.jp



ダーヴィド・グロス (映画『0円キッチン』監督)

1978年オーストリア、ザルツブルグ生まれ。ウィーン大学でコミュニケーション科学と演劇学を、ドナウ大学クレムスでジャーナリズムを学び2003年に卒業。以後、ジャーナリスト・ドキュメンタリー映画監督として活動。TVドキュメンタリーシリーズ及び映画化された『0円キッチン』を監督。2020年には監督した日本を舞台にした映画『もったいないキッチン』をリリース予定。



EXILE ÜSA (パフォーマー)

2001年「EXILE」のPerformerとして、「Your eyes only〜曖昧なぼくの輪郭〜」でデビュー。2006年より「ダンスは世界共通言語」をテーマに個人プロジェクトDANCEARTHの活動を開始し、世界各国の踊りを直に体験する旅に出る。これまでに20カ国以上のその土地由来のビートを乗りこなし、そこで得た経験を基に書籍、絵本、舞台、映像作品の制作など様々な形で自身の想いを発表している。2013年からは「DANCE EARTH JAPAN」と題し、日本全国の祭りに参加し日本を踊る旅を開始。2014年から毎年1月に東京ドームで開催されている「ふるさと祭り東京」の日本の祭りナビゲーターを務める。2018年7月14、15、16日には幕張海浜公園Gブロックにて第3回目となる「DANCE EARTH FESTIVAL2018」を3日間に拡大して開催。国内外様々なジャンルのアーティストがゲスト出演し子どもから大人まで楽しめるDANCEARTHの世界観を表現。NHK Eテレで2013年から放送されている「Eダンスアカデミー」では主任講師を務めている。2018年5月からは国連WFPサポーターとして活動。飢餓ゼロに向けて発信。同年6月産経新聞100歳時代プロジェクトアドバイザーに就任。2019年2月2日オリジナルテキーラ「HAPPILA」を発表。メキシコ大使館公認テキーラPR大使も務める。
[official web site] <http://www.dance-earth.com>



藤本真衣 (株式会社グラコネ代表取締役)

「つながるをつくる」をコンセプトにこれまで多くのマッチングビジネスを手がける。国内外で約20企業の顧問を務める。2011年にビットコインに出会って以来、日本を代表するビットコイン、ブロックチェーンのエバンジェリストとして、業界の最前線で活躍を続ける。この分野の世界的専門家とも親交が深く、CryptoWeeklyの「THE 100 MOST INFLUENTIAL PEOPLE IN CRYPTO」(暗号通貨業界で最も影響力を持つ人)では107位に入る。2017年に日本初のビットコインによる寄付サイトKIZUNAを立ち上げる他、世界最大暗号通貨取引所Binanceが運営するバイナンス・チャリティ・ファウンデーションの「チルドレン・アンバサダー」としても活動中。株式会社グラコネ <http://gracone.co.jp/> KIZUNA <https://www.kizuna.world/?lang=ja-jp>



井上高志 (株式会社LIFULL 代表取締役社長)

1997年株式会社ネクスト(現・LIFULL)を設立。不動産・住宅情報サイト「LIFULL HOME'S」を掲載物件数No.1のサイトに育て上げる。コーポレートメッセージには、社名の由来である「あらゆるLIFEを、FULLに。」を掲げ、不動産領域だけでなく、地方創生、介護、引越し、インテリア、クラウドファンディングサービスなど暮らしに関わるあらゆるサービスをLIFULLグループとして展開。個人として究極の目標は「世界平和」で、LIFULLの事業の他、9月21日のPEACEDAYを通して平和の実現を目指す一般財団法人PEACE DAY代表理事、国内外のWell-Beingに関する研究開発活動への助成を通して研究者を支援し、Well-Beingの発展に寄与することを目指した一般財団法人LIFULL財団評議員、古今東西の叢智を探索し、社会に活用できる土台をつくることを目的とした一般財団法人Next Wisdom Foundation 代表理事を務める。



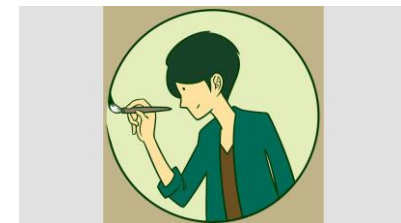
MINMI (シンガーソングライター)

大阪府出身。シンガーソングライター。幼少からピアノを弾き始め、96年頃から大阪のレゲエやHIPHOPのクラブで歌い始める。2002年8月に1stシングル「The Perfect Vision」が売上50万枚という記録を樹立。「夏 フェスの女王」と称され2015年はフェス最多出演女性アーティストとなった。歌手活動だけでなく新時代を切りひらく女性として、幅広い世代から支持されており、ファッションや発信するメッセージでも多くの女性に影響を与えている。2016年に環境大臣より「つなげよう、支えよう森里川海」アンバサダーへの任命を受け、森里川海に関わる全ての人々に捧げるテーマソング『MOTHER EARTH〜森里川海のうた〜』を「ギフトソング」として提供。2018年5月23日約2年ぶりのオリジナルアルバム「Identity」をリリース。MINMIオフィシャルサイト<http://minmi.jp>



中村朱美 (佰食屋 / 株式会社minitts 代表取締役)

1984年 京都府亀岡市生まれ。専門学校の職員として勤務後、2012年9月に飲食事業や不動産事業を行う「株式会社minitts」を設立。1日100食限定をコンセプトに、美味しいものを手軽な値段で食べられるお店「佰食屋」を開業。2015年3月に「佰食屋すき焼き専科」、2017年3月に「佰食屋肉寿司専科」、2019年6月に「佰食屋1/2」を開業し、現在4店舗を運営。テレビや雑誌などのメディアで多数紹介される。ランチ営業のみ、完売次第営業終了という飲食店の常識を覆す経営手法で、飲食店でのワークライフバランスと2児の育児は脳性麻痺で現在も自宅で1日3回のリハビリを続けている。5歳長女・3歳長男の2児の母で、3歳長男は脳性麻痺で現在も自宅で1日3回のリハビリを続けている。



さわぐちけいすけ (漫画家 / 『僕たちはもう帰りたい』著者)

岩手県出身の漫画家。KADOKAWAから夫婦のエッセイ3冊。ライツ社からフィクション漫画「僕たちはもう帰りたい」を出版。時折ウェブ漫画の連載や単発漫画も描きつつ、現在は複数出版社と関わって次回作を執筆中。

トークライブ 世界平和が中心テーマだが、堅苦しさのない幅の広さが魅力

トークライブARTIST



高根健次 (ユナイテッドピープル株式会社 代表取締役)

1976年生まれ。ペロイト大学経済学部卒(米国)。大学の卒業旅行で世界半周の旅へ出る。途中偶然訪れた紛争地で世界の現実と出会い、後に平和実現が人生のミッションとなる。2002年に世界の課題解決を事業目的とする非営利会社、ユナイテッドピープル株式会社を創業。ネット募金サイト「イコココ!」やネット著名サイト「著名TV」の運営を経て、2009年から映画事業を開始。2011年から国連が定めたピースデー、9月21日を広める活動を開始。同年、一般社団法人国際平和映像祭を設立しピースデーに毎年国際平和映像祭(UFPFF)を開催している。2016年4月から家族4人で世界一周の旅へ出て約1年、21世紀の理想的国家として注目されるコスタリカに暮らした。著書に「ユナイテッドピープル」がある。



高橋歩 (作家・自由人)

1972年東京生まれ。20歳の時、大学を中退し、仲間とアメリカンバー「ROCKWELL'S」を開店。2年間で4店舗に広がる。23歳の時、自伝を出すために、出版社「サンクチュアリ出版」を設立。自伝『毎日冒険』をはじめ、数々のベストセラーを世に送り出す。26歳の時、愛する彼女・さやかと結婚。結婚3日後から、妻とふたりで世界一周の旅へ。約2年間で、南極から北極まで世界数十ヶ国を放浪の末、帰国。2001年、沖縄へ移住。自給自足のビレッジ「ビーチロックビレッジ」を創り上げる。同時に、作家活動を続けながら、東京、ニューヨークにて、自らの出版社を設立したり、世界中で、レストラン&ゲストハウスを開店したり、インド、ジャマイカで、現地の貧しい子供たちのためのフリースクールを開設するなどジャンルにとらわれない活動を展開。2008年、結婚10周年を記念し、家族4人で世界一周の旅へ。2013年、約4年間に渡る家族での世界一周の旅を終え、ハワイ・ビッグアイランドへ拠点を移す。現在、著作の累計部数は200万部を超え、英語圏諸国、韓国、台湾など、海外でも広く出版されている。



谷崎テトラ (構成作家/京都造形芸術大学客員教授)

京都造形芸術大学客員教授/放送作家/音楽プロデューサー/ワールドシフトネットワークジャパン代表理事/ピースデー・ジャパン共同代表 1964年、静岡生まれ。環境・平和・アートをテーマにしたメディアの企画構成・プロデュースを行う。価値観の転換(パラダイムシフト)や、持続可能社会の実現(ワールドシフト)の発信者&アーティストとして活動は多岐に渡る。アースデイ東京などの環境保護アクションの立ち上げや、国連 地球サミット(RIO+20)など国際会議のNGO参加、SDGs、ピースデー(国際平和デー)などへの社会提言・メディア発信に関わるなど、持続可能な社会システムに関して深い知見と実践の経験を持つ。世界のエココミュニティを取材し、エコビレッジの共同体デザイン、地域通貨、共同体教育、バーマカルチャー(持続可能な農的文化)などの事例研究から、カルチュアルクリエイティブス(文化創造者)、先住民から学ぶディープエコロジーの思想まで、未来のデザインのための智恵を伝え、それぞれの地域や現場に生かす仕事をしている。メディアの企画構成としては「素敵な宇宙船地球号」(テレビ朝日)、「アースラジオ」(INTER FM)「里山資本主義CAFE」(NHK World) 環境省「森里川海」映像など多数。ピースデー・ジャパンの発起人のひとりでもある。



徳谷柿次郎 (Huuuu代表取締役 / ジモココ編集長)

1982年生まれ。大阪府出身。東京と長野の二拠点生活中。全国47都道府県のローカル領域を編集しているギルドチーム「Huuuu inc.」の代表取締役。どこでも地元メディア「ジモココ」の編集長、海の豊かさを守ろう「Gyoppy!」の監修、TBS系列のニュース番組「Dooo」の司会、長野市善光寺近くでお店「やってこ!シンカイ」のオーナー、雑誌「ソトコト」でも毎月コラムを連載しています。趣味は「ヒップホップ」と「民俗学」です。



山川咲 (CRAZY WEDDINGブランドマネージャー)

2006年に入社した人材系コンサルティング会社にて人事新卒採用責任者として活躍。数々のプロジェクトやイベントを立ち上げ、メディアの注目を浴びる。2011年、同社を退職。オーストラリアでの2カ月間の旅を経て、完全オーダーメイドのCRAZY WEDDINGを創業。ウエディングで業界に革新をもたらした。16年5月には毎日放送「情熱大陸」に出演。その後、産休・育休を経たIwai Omotesandoの立ち上げに携わる。著書に『幸せをつくるシゴト』(講談社)がある。



山崎大地 (民間宇宙飛行士)

株式会社ASTRAX代表取締役・民間宇宙飛行士1972年 神奈川県鎌倉市出身 1997年東海大学工学部航空宇宙学科卒業、三菱スペースソフトウェア入社 国際宇宙ステーション(ISS)運用管制官としてISSの開発及び建設に従事 2005年 有限会社国際宇宙サービス社設立、2006年 宇宙飛行事業開始、2007年 月面開拓事業開始、2010年 講演・教育・出版・ツアー事業を開始、2012年 無重力飛行事業開始、2014年 宇宙事業顧問事業開始、2016年 株式会社ASTRAX設立・国連世界宇宙週間ナショナルコーディネーター就任、2017年 ASTARX ACADEMY設立・米国宇宙学会日本支部長就任 早ければ2020年に、ヴァージンギャラクティック社の宇宙船「ユニティ」、ワールドビューエンタープライズ社の宇宙船「ボイジャー」、ブルーオリジン社の宇宙船「ニューシェパード」に搭乗し宇宙飛行する予定。これまで5社7回宇宙飛行に契約してきた世界一の民間宇宙飛行士。現在、自らの宇宙飛行の準備を行う傍ら、宇宙旅行時代に向けた新たな民間宇宙ビジネスの創出や指導、執筆や講演活動などを行いつつ、教育機関や企業向けの最新宇宙ビジネスに関わる講座、夢の実現などについて自身の経験を広く伝える活動などを行っている。500事業者以上の宇宙事業顧問に就任中。



四角大輔 (ニュージーランド在住の自然派作家)

ニュージーランド在住の自然派作家/原生林に囲まれた湖の畔でのサステナブルな自給自足ライフ/場所に縛られないワークスタイル/国際環境NGO「Greenpeace」オーシャンアンバサダー/PEACE DAY財団理事/環境省「森里川海」アンバサダー及び、SDGs「ウィルブレナー」メンター/世界中でのオーガニックジャーニーと大自然への冒険がライフワーク/最新刊に『人生やらない方がいいリスト』『LOVELY GREEN NEW ZEALAND 未来の国を旅するガイドブック』『バックパッキング登山入門』。ベストセラー『自由であり続けるために 20代で捨てるべき50のこと』や、『モバイルボヘミアン 旅するように働き、生きるには』など著書多数/レコード会社プロデューサー時代、10度のミリオンヒットを創出/オンラインサロン(LifestyleDesign.Camp) 学長/公式メディア(4dsk.co) /Instagram: 4dsk.co /Twitter: 4dsk

ABOUT PEACE DAY19

PEACE DAY19は、開放感溢れる音楽ライブやパフォーマンスだけではなく多種多様な学びと発見のあるトークセッション、明るい未来への思いがこもったマーケットなどを楽しむことができる野外フェスです。堅苦しい雰囲気ではなく、ゆっくりと時間の流れる心地よい空間で、価値観の合う仲間たちと出会い、楽しくご飯を食べて、お酒を飲み、芝生に寝っ転がったり、語り合うことができるのが特徴です。

第1弾として、mabanua、MONKEY MAJIK、TENDRE、YOUR SONG IS GOOD、吉澤嘉代子の出演を発表しましたが、他にも豪華出演者による多種多様なトークライブや、パフォーマンスなどの出演発表も7月中旬頃に予定しています。また、同時に一般財団法人PEACE DAYも設立しました。代表理事のLIFULL代表の井上高志を中心に「平和を信じる一人ひとりの想いと行動をつなぎ、パートナーシップで実現する仕組みを創る」ことを野外フェスという場を通じて実現します。



MESSAGE

争いのない平和な世界を、そして、誰もが幸せになれる素晴らしい世界を本気で実現するために、今、僕らができることはなんだろう？ 世代、立場、すべてのジャンルを超えて楽しめる野外フェス、PEACE DAYはそんな思いで生まれました。開放感溢れる音楽ライブやパフォーマンス。多種多様な学びと発見のあるトークセッション。明るい未来への思いがこもったマーケット。ゆっくりと時間の流れる心地よい空間で、価値観の合う仲間たちと出会い。楽しくご飯を食べて、お酒を飲み、芝生に寝っ転がったり、語り合ったり。

自由な空間で、自由に楽しみながら、その先に広がる世界や平和を見つめ、考える、特別な1日です。得意なこと、好きなことを生かして、平和を実現するために。世界に対して、自分に対して、愛をもって、もっと軽やかに、最初の一步を踏み出そう。今回の人生。僕たちは、この時代、この国に生まれたから。

- PEACE DAY 19 -
- Believe in Peace with Love. -

9.21国際平和デー

9/21は国連が定めた国際平和デーです。

人類は有史以来、人が人を殺さない日はないといわれています。たった一日でいいから「人が人を殺さない日」をつくろう。それが「国際平和デー」です。国連では2001年に9/21を国際平和デーとして定める決議をしました。しかし実際に平和は、未だ訪れていません。

今、全世界で「国際平和デー」を広める動きが起きており、2017年は全世界で様々なピースアクションが起こりました。しかし日本ではまだほとんど知られていません。

この9/21の国際平和デーを広めることを1つの目的として、「PEACE DAY財団」を立ち上げました。9月に野外フェス「PEACE DAY」を開催することで、まずはきっかけとして「国際平和デー」を知ってもらい、全てのひとがピースでつながる日を作っていけたらと思います。

▼財団 理事メンバー

<代表理事> 井上高志 (株式会社LIFULL 代表取締役社長)

<理事> 伊勢谷友介 (俳優・映画監督・リバースプロジェクト代表) 清水直哉 (株式会社TABIPPO 代表取締役)

菅原聡 (Minit Asia Pacific Co.,Ltd. CSO) 関根健次 (株式会社ユナイテッドピープル 代表取締役社長)

高橋歩 (作家・自由人) 滝本洋平 (編集者・株式会社A-Works取締役) 谷崎テトラ (構成作家・京都造形芸術大学教授) 四角大輔 (森の生活者・執筆家)